



JAMSTEC 横須賀本部を見学しました！

令和 7 年 5 月 17 日、追浜にある JAMSTEC 横須賀本部にて深海巡航探査機「うらしま 8000」や有人潜水調査船「しんかい 6500」などを見学しました！本来であれば抽選式のため応募することが難しく、なかなか参加することができないイベントですが、今年度より Principia I で連携を始める JAMSTEC 様よりご招待いただき、2 年生 1 名、1 年生 14 名の計 15 名が参加することができました。直接研究者の方とお話する機会があったり、とても貴重な経験になったと思います。今回は参加者に参加した経緯や感想を聞きました！



写真：ヨコヅナイワシ

私は幼少期から深海について興味を持っていたのと、ニュースで新しい無人探査機の「うらしま」の存在を知り、見てみたいと感じたため応募しました。参加した結果、実際に「うらしま 8000」や「しんかい 6500」を見ることができ、とても良い経験になりました。また、技術者の話を聞いたり深海の調査記録を見ることができたりして、より一層興味が深まりました。JAMSTEC で見たものはどれも印象的でしたが、特に心に残ったのは深海魚でした。今まで映像や本の中でしか見たことがなかったものを実際に見て、触れられた事は貴重な経験になりました。興味本位で応募したのですが、予想よりも良く楽しかったです。

1 年 1 組 赤塚 雄星

私は元々、海の生き物に関心があったので、もしかしたらまだ見ぬ生き物に出会えるかもしれないと思い応募しました。会場では、海の生き物というより機械などの無機物が中心だったものの、深海や北極を探索するような船の模型を見ることができました。海の生き物も少しだけ見ることができ、見たこともないような白いカニや深海に住むムール貝の仲間を見ました。どういう味なのか書かれていなかったのが残念でしたが、それもいずれ分かるようになり、将来食卓に並ぶかもしれないと思うと、なんだか夢が広がった気になりました。

1 年 1 組 近藤 夏澄

私は小さいころから深海生物に興味があり、深海生物について知りたいと思い、今回の一般公開に参加しました。自由行動が始まった瞬間は生き物の話を聞く気満々だったのですが、地震に関する研究のコーナーで研究者の方のお話を聞き、強く興味を惹かれました。研究者の荒木さんによると、光ファイバーケーブルを巻いたものを海底の地下深くに設置し、ケーブルの長さの変化を計ることによって海底の岩盤の歪みを計測できるようです。観測装置を自作した話や海外の研究者との共同研究の話を聞くうちに、これまであまり好きになれなかった地学にも興味が湧きました。研究者の方と直接話せるという貴重な体験ができ、とても楽しかったです。

1 年 6 組 酒井 慶翔

当日は、猛烈な風雨に晒されながらも、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。海中音のプレゼンテーションや軽石の重さ比べ、海底地震計やしんかい 6500 のアーム、魔訶不思議な深海生物の数々に至るまで、海に関する様々なことを見聞きした 1 日でした。改めて、同じ地球上に異空間とも言えるような世界が広がっていて、それを本当に多様な視点から研究している人達がいることに感動を覚えました。また、個々の発表形式も、非常に参考になるものばかりでした。Principia では AI に関することをしたい、という私の考えに大きく影響を与えるものとなりました。さてはて何をやるべきか、頭を捻り続けています。

1 年 7 組 草野 環



☆体験講座・オリンピック・コンテスト情報☆

横須賀高校では、C 棟 2 階生物室前と B 棟 2 階西側廊下に様々なコンテストや体験講座のお知らせを掲示しています。気になるものがある場合は職員室(篠崎・田近)までお声かけください。右記の QR コードからも問い合わせ可能です！

